

算数オンライン塾 1月31日の問題解説

(1)

三角形 ABG の面積は $10+5=15\text{cm}^2$ 、三角形 AGC の面積は $2+3=5\text{cm}^2$ ですから、 $BF : FC=15 : 5=3 : 1$

(答え) 3 : 1

(2)

$AD : DB=2 : 1$ $AE : EC=2 : 3$ から三角形 ADE は全体の

$\frac{2}{3} \times \frac{2}{5} = \frac{4}{15}$ でこれが $10+2=12\text{cm}^2$ ですから、全体は $12 \div \frac{4}{15} = 45\text{cm}^2$

三角形 BGC = $45 - 15 - 5 = 25$

(答え) 25cm^2

(3)

$AG : GF = \text{三角形 ABG} + \text{三角形 AGC} : \text{三角形 BGC} = 20 : 25 = 4 : 5$

(答え) 4 : 5